

主催：日本食品微生物学会・日本食品衛生学会・日本食品化学学会
共催：食品化学新聞社
ifia JAPAN 2009・食の安心科学フォーラム 第8回セミナー

安心できる食品の規格と検査

日 時：平成21年5月22日(金) 9時50分～17時(受付開始9時00分)
場 所：東京ビッグサイト 会議棟6階(605号室)
募集人員：先着順120名(事前申し込み締め切り 4月20日)
受講料：事前申し込み(主催・後援学会会員) 8,000円
事前申し込み一般 10,000円
当日申し込み(会員割引なし) 12,000円

日 程(予定):

9:50-9:55 総合司会挨拶 東海大学 小沼 博隆 氏
9:55-10:00 主催者代表挨拶 日本食品衛生学会会長
日本食品微生物学会理事 藤井 建夫 氏
10:00-10:50 公定法のこれまでとこれから
～わが国の妥当性評価ガイドラインとcodexでの新しい分析法評価～
国立医薬品食品衛生研究所 渡邊 敬浩 氏
10:50-11:40 微生物検査の標準法作成の進捗状況と国際整合性
国立医薬品食品衛生研究所 五十君 静信 氏
11:50-12:40 化学分析法の妥当性確認と分析値の質管理・保証
(独)農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所 安井 明美 氏
休 憩

パネルディスカッション:「消費者を安心させる科学的根拠とは？」

司会 静岡県立大学 米谷 民雄 氏
14:00-14:10 消費者を安心させる科学的根拠とは?(パネルディスカッション趣旨)
静岡県立大学 米谷 民雄 氏
14:10-14:40 0157事件に見る食品のリスクと微生物検査データ
東海大学 小沼 博隆 氏
14:40-15:10 賞味期限、消費期限の裏付けとなる分析検査
(財)日本食品分析センター 氏家 隆 氏
15:10-15:40 食品添加物の安全性と有用性を証明するために
上野製菓(株) 小堺 博 氏
休 憩
15:50-16:20 安全と安心の狭間を埋めるために
食品安全委員会事務局 小平 均 氏
16:20-16:55 質疑応答
16:55-17:00 閉会挨拶 日本食品化学学会理事長 多田 幹郎 氏

申し込み先:(株)食品化学新聞社(今立 芳中) 03-3238-7818 FAX 03-3238-7898
<http://www.ifiajapan.com>(展示会・セミナーの情報を掲載)からも申し込みできます。

食の安心科学フォーラム日本食品微生物学会会員専用申込書

所属機関(会社)名 _____ 部署名 _____
参加者名 _____
住所 〒 _____
TEL _____ FAX _____ mail address _____
TEL 03-3238-7818 FAX 03-3238-7898